

## 結核とはどんな病気？

菌を出している肺結核患者の咳やくしゃみなどの「しぶき」といっしょに結核菌が空気中に飛び散りそれを周りの人が直接吸い込むことで人から人にうつります。（**空気感染**）



### **感染してもすべての人が発病するわけではありません**

健康であれば、多くは免疫の働きによって結核菌を抑え込んでいます。感染から6か月～2年以内の発病が多いですが、その後も**加齢や病気などで免疫力が落ちると、抑え込まれて以下結核菌が再び活動**をはじめ、発病することがあります。

患者さんのマスクの着用で、結核菌が空中に浮遊する量が減少します。咳・くしゃみが出るときは、マスクを着けましょう。

## 結核の治療は？

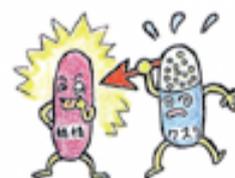
結核は、6か月から9か月間、毎日複数の薬をきちんと飲めば治ります。

しかし、症状が消えたからといって治療の途中で服薬を止めると完全に治りきらず、薬が効かない耐性結核菌を作り出してしまふ危険性があります。

飲み忘れなく、医師の指示通り最後まで薬を飲み切ることが大切です。

※感染しても発病していない人：

「潜在性結核感染症」といい、発病を予防するために結核の薬を3か月から6か月間服用します。



### ●編集後記

結核はきちんと治療すれば治る病気です。結核通信を通じて、より多くの人に結核という感染症について知ってもらい、過去の病気と捉えずに、早期発見早期治療に繋がれば幸いです。 S



船橋市の結核予防  
啓発キャラクター